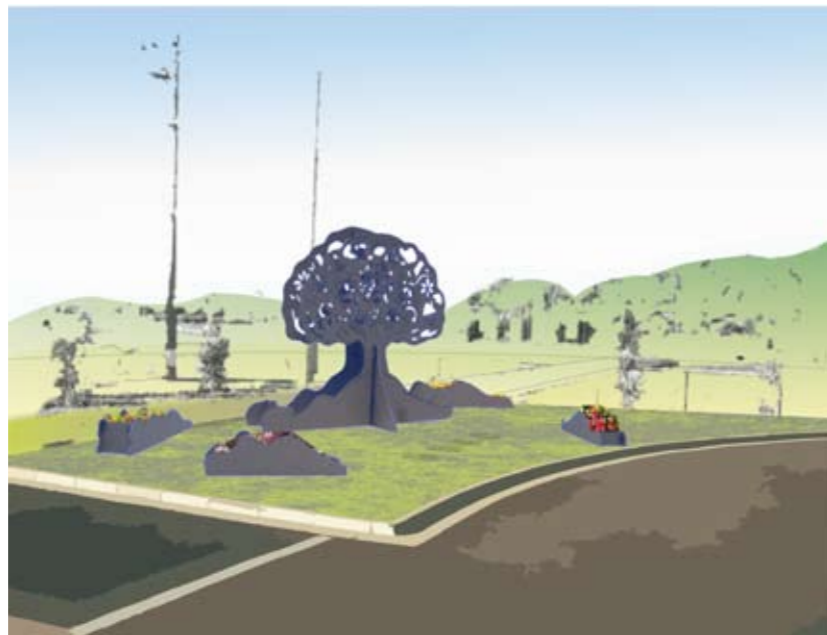


アイデア・スケッチ



タイトル/オブジェの森

ポールハンガーをイメージとし、すでに使われなくなった素材をオブジェにして掛ける。
そこには、過剰消費の現代に対する問いかけが込められている。

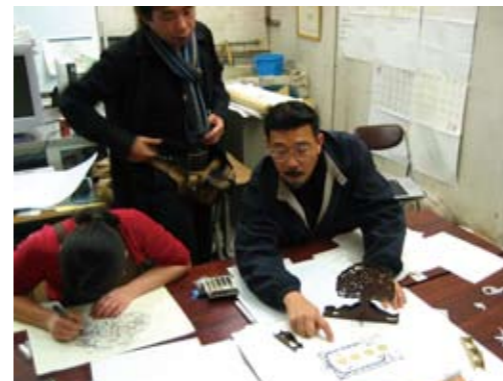


タイトル/生命の樹

大地に横たわる巨大な人の腹部から生えた樹。
それは生命の樹であり、動物や植物など、生きとし生けるものあらゆる命が集い、
やがて生命の樹へと成長する子らとともに、苗どころとなり花を咲かせる。
限りある生への称賛、そしてすべてのものが循環の中にあることを象徴している。
エコロジーについて考えるとき、私たちは自らもまた循環の一部であることを知る。



研究室でのディスカッション



研究室でのミーティング風景



模型制作



長久手町役場でのプレゼンテーション